

都市の緑3表彰

「第34回緑の都市賞」「第25回緑の環境デザイン賞」「第13回屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」 受賞者決定

公益財団法人都市緑化機構では、人々の暮らしに潤いと安らぎを与え、地球温暖化の抑制や生物多様性の保全に寄与する都市の緑地保全と緑化推進の普及啓発を目的に、3つの顕彰・表彰事業(「緑の都市賞」「緑の環境デザイン賞」「屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール」)を「都市の緑3表彰」の冠銘のもと、本年4月1日より7月31日まで募集し、このたび、厳正な審査の結果、受賞者が別紙のとおり決定いたしました。

【緑の都市賞】(特別協賛:第一生命保険株式会社)

緑の都市賞は、明日の緑豊かな都市づくり・まちづくりを目指して、樹木や花などの「みどり」を用いた環境の改善、景観の向上、緑のリサイクル等に取り組み、緑化や緑の保全の実績に良好な効果をあげている市民団体、民間企業、公共団体等の団体を顕彰し、都市の緑化推進、緑の保全による快適で地球に優しい生活環境の創出を推進することを目的とするもので、本年度で第34回を迎えます。(別紙 1-1~1-3)

【緑の環境デザイン賞】(共催:第一生命保険株式会社)

「緑の環境デザイン賞」は、地域の美しい景観形成や人と自然が共生する都市環境の形成に寄与する緑化プランを公募し、表彰・助成する顕彰制度です。このたび、5つの作品の受賞が決まり、副賞(緑化工事助成)により、平成27年春には新たな緑地が誕生する予定です。(別紙 2-1,2-4)

また、「緑の環境デザイン賞」25周年記念特別企画として、本賞助成により創出され、緑が成長し地域の方に親しまれるなど、受賞後一層価値を高めた25作品がすでに「継続優良賞」として選定されていますが、この中から特に優れた作品が、審査委員の選定により「国土交通大臣賞」、「都市緑化機構会長賞」「審査委員特別賞」に決定しました。(別紙 2-2,2-3,2-5)

【屋上・壁面・特殊緑化技術コンクール】(特別協賛:住友林業株式会社)

本コンクールは、屋上等特殊空間の緑化について、積極的に取り組み優れた成果をあげている民間企業、公共団体、個人等を顕彰することにより、屋上等特殊空間の緑化技術の一層の普及推進を図り、もって都市環境の改善を進め、豊かな都市生活の実現に寄与することを目的としており、本年度で第13回を迎えます。(別紙 3-1~3-3)

※審査委員が密接に関係する応募作品がある場合には、関係する審査委員は審査評価には関与しないよう配慮し審査委員会を運営しております。

第25回 緑の環境デザイン賞 審査結果

第25回「緑の環境デザイン賞」は平成26年4月1日から7月31日にかけて緑化プランの作品募集を行いました。その結果、全国から23点の応募があり、同年10月2日の審査会において次の作品の受賞が決定いたしました。

◎国土交通大臣賞(2点、副賞 緑化助成)

受賞者名	作品名/緑化場所	プラン概要
L.L.P.有限責任 事業組合 復興第一協力会	仙台湾沿岸地区海岸防災林 「社会貢献の森」 (宮城県名取市)	被災した海岸林を、地元子どもたちにクロマツの幼苗育成から参加してもらい再生する計画。活動への参加が将来への希望と自信に繋がると期待するもの。復興した美林を公開し後世に遺す事を目指す。
玉浦西まちづくり 住民協議会	岩沼市防災集団移転促進 事業対象地「玉浦西地区」 (宮城県岩沼市)	防災集団移転地における新たなまちづくりの中で、文化的景観としての地域の伝統的な防風林(居久根)を再現し、未来への継承を目指す。住民による維持管理を通じ、コミュニティの醸成をはかり育むことを目指す。

◎緑化大賞(3点、副賞 緑化助成)

受賞者名	作品名/緑化場所	プラン概要
社会福祉法人 わたげのほし	深山保育園 (長崎県諫早市)	公共福祉施設としての計画地に、田園都市諫早の原風景をビオトープやミニ水田という形で再生、地域に開放する計画。幼老が共に生物を育て、地域の自然や文化を共有することのできる場所の創出を目指す。
戸馳「夢の花咲く島」 推進協議会	宇城市戸馳花の学校 (熊本県宇城市)	地域で「じいばあ」と呼ばれ親しまれてきたシュンランが、乱獲や開発等により、絶滅が危惧されている。地域が一体となって島の原風景であるランの森を再生させ、次代へ継承することを目指す。
児童発達支援事業所 いっぽのひかり	児童発達支援事業所 いっぽのひかり (宮崎県北諸県郡三股町)	児童発達支援事業所の野外教育施設として、また地域の方々が自由に訪れ交流の場となる緑地の創出を目指す。豊かな自然環境を再生し、生き物との触れ合い、人々の触れ合いのきっかけづくりとなることを目指す。